

第2回放送番組審議会

議事録

平成30年9月20日

株式会社クローバーメディア

番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成30年9月20日 木曜日
- 2 開催場所 志木市 株式会社クローバーメディア・Aスタジオ
- 3 委員の出席 委員の総数 6名
- 出席委員数 4名
- 出席委員の氏名 山名 真名 委員長
- 狩野 悦夫
- 富重 淳
- 原藤 光

放送事業者側出席者氏名

放送局長 柏木 恭一

技術・審議会担当 勝村 一介

4 議題

[報告事項] 1. その他

[諮問事項] なし

[審議事項] 1. 「走れ！介護タクシー」について

2. その他

[協議事項] 1. その他

5 議事の概要

放送事業者側から開会の挨拶の後、議題審議に入った。

6 審議内容

議長 まずは報告事項をお願いします。

局員 防災フェアが開催されるが、公開収録ができればと思っている。

朝霞アートマルシェが10月7日と8日に行われるが、ステージの音響などを担当する。

朝霞商工会からPR映像の発注があった。YouTubeを利用し配信を考えている。

YouTubeの登録者数が1万人を超えた。YouTube公式のスタジオなども使えるようになる。

カラオケ大会の音響とその模様を収録しておいて、数週にわたってラジオの特番として放送をする予定である。

議長 それでは番組審議「走れ！介護タクシー」についてお願いします。

委員 「介護タクシー」を知ってもらうには非常に良い番組である。
いろいろな利用に仕方でも内容にも、今後にも期待できる。
「介護タクシーとはどんなものだろうな」と思う人にとっては良いと思う。
そう思える楽しい番組であった。

委員 兄が車椅子なので介護タクシーを7月に利用した。
空港までと、向こうの空港からであったが、対応は抜群であった。非常に安い。
その様子がそのタクシーのホームページにも載った。
ドライブを楽しむにもいいよねと言っていたが、実際に介護タクシーを使ってみて、
もうちょっと使い道がありそうだなと感じた。
30分に関しては5人ぐらい大勢が喋っているのでも「とりとめが無いな」とも思った
が、耳障りなことは1つも無かった。
女性のパーソナリティーが「べらんめえ」な喋りなので、面白かった。
番組の切り口もいいなと思った。また（介護タクシーを）使いたいと思った。
いま玉砂利に対応した車椅子がある。神社や砂浜にも車椅子で行きやすくなる。

委員 介護タクシーの運転手さんは、砂利道が無いところなどのルートもよく把握している。
観光地は良く知っている。
どのように番組を（多くのリスナーに）聴いてもらうか考えた方がよい。

委員 すごくラジオらしい番組だと思った。
出演者に男性が多いので、女性からすると誰が喋っているのかわからなくなる。工夫があるとよい。
ラジオ番組としては違和感が無く聞けた。スムーズに入ってくる。他の回も聴いて
みたい。
（介護タクシーを）必要な人に聴いてもらうにはどうすればいいのか。

委員 障害者団体に知らせるなどした方がよいと思う。
長距離だと車椅子に乗ったままの移動は大変である。専用のレンタカーを借りると、
特殊車の扱いなので高い。介護タクシーは介護手帳提示で安くなる。
是非利用してもらいたい。もっと知ってもらうことを考えたい。

委員 プロが制作していると聞いて、やはり聴き易さが違うなと感じた。
「ラジオ」っぽい感じの番組で良かったので、もっと番組を知ってもらいたい。

委員 オープニングでは説明が無く日常のトークから始まったので、介護タクシーについて簡単でいいのでもっと話があっても良いのではないかと感じた。
内容は、やはり業界の方がやっているのが良い。
使用している車について、もっと詳しく話してもらえたら良かった。
そういう意味での「掴み」が弱かったのかも、と感じた。
リスナーの心を掴むには何か必要かなと感じた。
全般的には、こういう番組があっても良いと感じた。
介護をしている施設にも聴いてもらいたい。
知り合いには車椅子でも車で自分で運転してしまう人もいる。
もうちょっと工夫をすれば、より聴いてくれる人が増えるのではないかと。

委員 公開録音などをやっても良いのかもしれない。

委員 以前よく軽井沢の局をサイマルで聴いていたが、消えてしまったようだ。
車で77.5がうまくチューニングできない。
いま、若者がテレビからラジオに戻って来ているらしいと聞いた。FMはチャンスかもしれない。家でもテレビはCSの専門チャンネルで地上波を見なくなった。

委員 巷の人たちはだいぶYouTubeを使っているようだ。怖い部分もある。
ただ、著作権には厳しくなっていて、鳴子の動画がアップできない等もあるようだ。

その他 今後の審議会について、日程を確認した。
次回開催予定は、平成30年11月30日 午後7時より。

- 7 審議機関の答申または改善に対してとった措置
担当者に報告し、今後の番組制作の参考とした。
- 8 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、
方法及び年月日
9月21日（金）社内にて報告した他、社内掲示を行った。
- 9 その他の参考事項 なし

社名	株式会社クローバーメディア
----	---------------